

経営比較分析表（平成28年度決算）

岐阜県地方独立行政法人岐阜県総合医療センター 岐阜県総合医療センター

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
地方独立行政法人	病院事業	一般病院	500床以上	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	41	対象	透I未訓 方	救 臨 が へ 災 地 輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
-	61,785	非該当	7：1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 方…ガン（放射線）診療

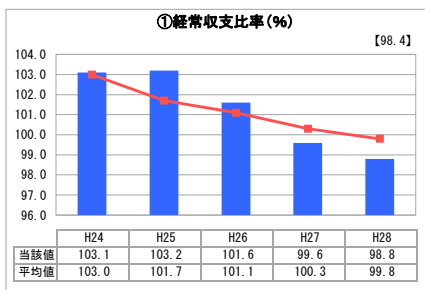
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
604	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	604
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
604	-	604

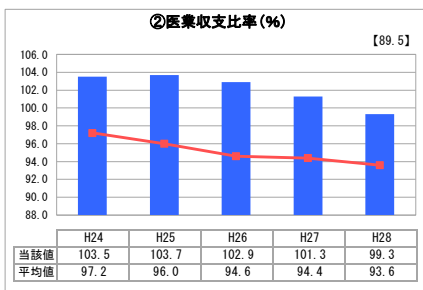
グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 平成28年度全国平均

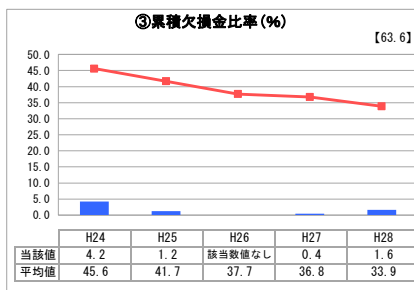
1. 経営の健全性・効率性



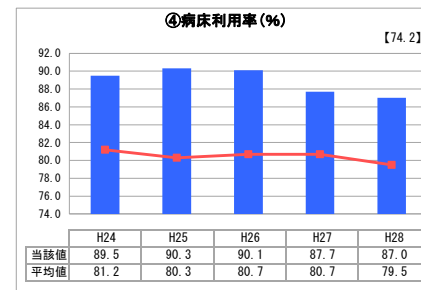
「経常損益」



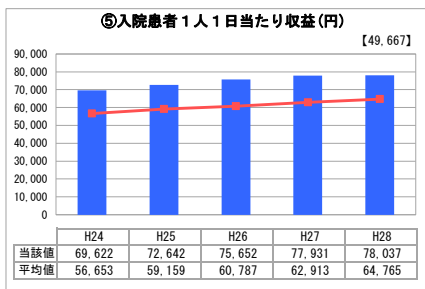
「医業損益」



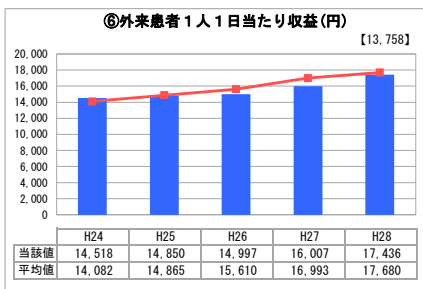
「累積欠損」



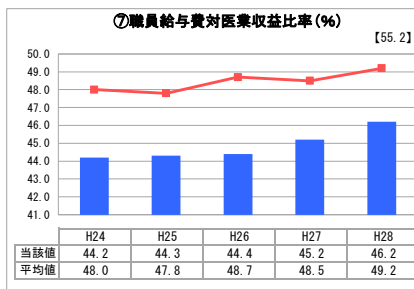
「施設の効率性」



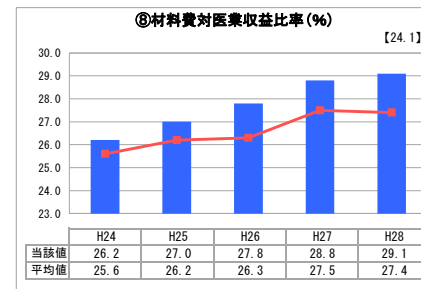
「収益の効率性①」



「収益の効率性②」

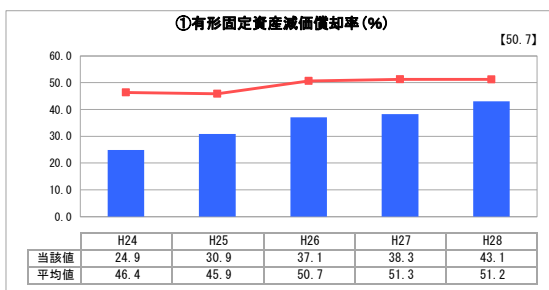


「費用の効率性①」

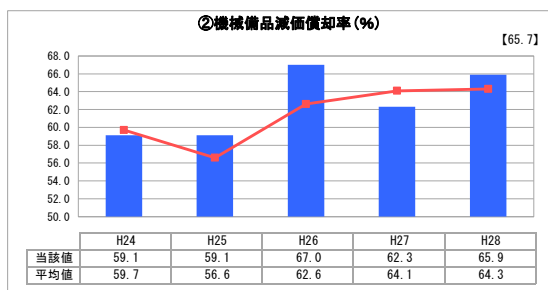


「費用の効率性②」

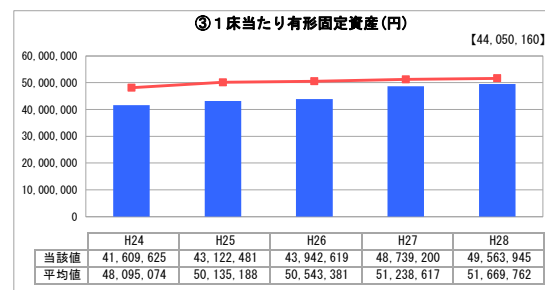
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「機械備品の減価償却の状況」



「建設投資の状況」

I 地域において担っている役割

県全体の高度医療の中心的役割を担う岐阜圏域において、岐阜大学医学部附属病院と連携して、急性期の中心的役割を担っている。また、総合周産期や基幹災害拠点といった政策医療にも対応している。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- 経常収支・医業収支・累積欠損比率
経常収支・医業収支ともに、100%をわずかに下回っており、経営改善に向けた取組が必要である。また、累積欠損比率については、低い水準を確保している。
- 病床利用率
昨年度をわずかに下回ったものの、高い水準を確保している。
- 入院患者・外来患者1人1日当たり収益
経年比較で増加傾向にあり、安定した収入が確保されている。
- 職員給与対医業収支比率
平均値を下回る比率を確保している。引き続き適正職員配置に努める必要がある。
- 材料費対医業収支比率
高度医療を提供する中、増加傾向にある。引き続き改善に向けての努力が必要である。

2. 老朽化の状況について

- 有形固定資産減価償却率
平均値よりも低いものの、経年比較で増加傾向にある。
- 機械備品減価償却率
平均値と比較し、わずかに高い水準で推移している。今後、機器の老朽化に伴う更新が増大するものと考えられることから、優先度を考慮した計画的な更新を行っていく必要がある。
- 1床当たり有形固定資産
平均値を下回るものの、その差は経年的に縮まっている。今後とも計画的な整備を行う。

全体総括

当病院事業は、概ね経営上の健全性は確保されている。引き続き、高度・急性期の中心的な役割を担うことができるよう、リニューアルの更新等に伴う新棟整備の検討を進める。
また、国の医療制度改革や診療報酬の改定に迅速に対応するとともに、医療機器の計画的な整備やDPCの推進、業務委託の見直し等を行っていく。
今後も、岐阜県地域医療構想や岐阜県保健医療計画に基づき、他の医療機関との役割分担や連携の下、岐阜圏域の基幹病院としての役割を果たしていく。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。